



# はんなん 市議会だより

Hannan City Council

2010年  
平成22年  
5月号  
NO.76

発行：阪南市議会 編集：議会広報編集委員会 〒599-0292 大阪府阪南市尾崎町35-1 TEL 072-471-5678



▲4月4日(日)にわんぱく王国にて花街道  
2010山中渓桜祭りが開催されました。

わんぱく王国及び山中渓桜祭りは  
大阪ミュージアム構想に登録され  
ています。



平成22年度一般会計予算を可決

2

国民健康保険料の賦課限度額を国基準へ

3



13名の議員が登壇

5



上莊留守家庭児童会の開設の報告等  
重要案件を順次審議

12

## 平成22年度 一般会計予算

# 『子ども手当事業』の予算が計上

## 一予算総額154億1300万円を可決一

**【国民健康保険特別会計予算】**  
平成22年度国民健康保険特別会計予算は、国保会計の安定した運営を図るために、「第二次経営健全化計画」や「医療費適正化計画」に基づく取組みを進め、早期の単年度収支均衡を目指した。

平成22年度一般会計予算は、第二次財政再建実施計画の最終年度である平成23年度を翌年に控え、基本方針である「持続可能な行財政運営システムの構築」を目指し、厳しい財政状況の中、「市民の安心・安全」に主眼を置いた事業の推進を図った編成が行われました。

また、予算総額は、前年度11.4%増の154億1300万円で、この主な要因は、新たに創設される子ども当の事業費をはじめ、小中学校耐震・老朽対策事業費及び病院事業会計への繰出金などによるものです。

平成22年第1回定例会を3月1日から3月30日の会期で開催しました。本定例会では、当初予算9件を始め、補正予算7件・条例改正7件等を全会一致もしくは賛成多数で可決しました。また、議員から提出した議会議案2件、意見書4件も全会一致もしくは賛成多数で可決しました。

### 予算概要

#### 【一般会計予算】

また、予算総額は、81億4703万円で、前年度と比べて5%増となり、この主な要因は、収納率向上を目的とする収納コールセンターを設置するための国保料収納対策事業費や延滞金を徴収するための延滞金徴収システム改修委託料の新規計上、また一般被保険者療養諸費の増額などによるものです。

平成22年度予算審査特別委員会  
3月10日（水）～3月11日（木）  
一般会計等の平成22年度予算について、多数の質疑答弁が行われました。主なものは次のとおりです。

### 付託委員会

※ 本文以外の議決結果については、11ページに掲載しています。

平成22年度 特別・企業会計予算一覧表 (本文掲載の一般・国保会計を除く) (単位:千円)			
財	産	区	153,996
老	人	保 健	19,916
下	水	道 事 業	1,294,516
介	護	保 壇	3,071,234
後	期	高 齢 者 医 療	933,473
水	道	事 業	1,292,817
病	院	事 業	1,755,038



▲中学校修了までの子どもを対象に子ども手当が支給されます  
(新規事業)

**市長** 行いたい思はあるが、今、非常に厳しい状況にあるため、福祉関係の予算配分については全体を見た中で検討していきたい。

**委員** 乳幼児医療費については、泉州地域のほとんどの自治体が就学前まで補助するとしているが、市長の考えをお伺いする。

- 委員** 市民税のコンビニ収納で、全期分と4期分の納付書を同時に発送する旨納付の際、誤納される方が出てくると思われる。そこで、納付書に説明書きを印字するなどしてはどうか。
- 課長** 22年度の納付書は、既にできているので、来年度以降考えていいたい。
- 委員** 今後の市民税・固定資産税の徴収についての認識をお伺いする。
- 課長** 滞納整理事務の迅速化や徴収技能の向上等を目的とした教習センターへの派遣など、さらなる徴収率強化を行、安定した市税収納に努めた。
- 委員** 住民センターのあり方について、今後の考え方をお伺いする。
- 課長** 各住民センターの利用状況等を把握し、統廃合も含めた形で自治会の代表の方々と協議検討していく。
- 委員** 住民センターは地域の活動拠点である。自治会長の意見も聞きながら、より一層使い勝手がいいように利用方法等を市民に周知してはどうか。
- 部長** 一度実態調査を行い、各自治会等への情報提供の方法などについて検討し、慎重に進めていきたい。



▲市役所周辺の外灯がLED化に（新規事業）



▲屈折はしご付き消防車が新しくなります

- 部長** 平成18年に整理統合計画を策定し、また、平成20年の法改正により、教育施設の耐震診断と診断結果の公表が義務付けられた。今回、22年度の予算編成に当たり、種々議論を重ねた結果、子どもの安全を守ることを第一義とし、最低限の耐震化整備を行うこととした。また、本整備と並行して、整理統合計画を遵守し、保護者や地域の皆さんに耐震診断結果を示しながら、統廃合を進めていきたいと考えている。
- 委員** 漁港については、大阪府から市のほうに移管されることがあるが、いつから行われるのか。
- 課長** 第1種漁港である下莊漁港及び西鳥取漁港については、平成26年から平成30年ごろをめどに移管されることになっている。なお、商港である尾崎漁港は、対象外となっている。
- 委員** 雇用状況が大変な中、現在の地域就労支援コーディネーターについての状況をお伺いする。
- 課長** 現在1名で対応をしており、今後泉南市、岬町と連携し、ミニハロー・ワーク等視野に入れて考えていいたい。
- 部長** 平成18年に整理統合計画を策定しているが、整理統合計画との整合性についてお伺いする。
- 委員** 教育施設の耐震化の予算が計上されているが、整理統合計画との整合性についてお伺いする。

討

論

## 平成22年度一般会計予算

### 【原案に賛成の討論】

本予算は、子育て支援や福祉の充実、安心・安全に重点をおいた予算編成で、財源確保が困難な状況の中において努力の成果が見られることから評価する。しかし、市税の落込みや病院事業会計への資金支援などにより、本市の財政状況は依然として厳しいものである。

については、健全な財政基盤の確立に向け、さらなる行財政改革の実施に取り組むよう強く申し添え、本予算に賛成する。

### 【原案に反対の討論】

本予算は、児童・生徒の安全確保のために施設の耐震化を最優先させるなど評価できるものもあるが、乳幼児医療費助成制度については、全国的に就学前まで無料化といった流れにもかかわらず、依然として対象年齢が4歳未満である。また、これまでも主張し続けてきた大阪府人権協会負担金については減額されているとはいえ、やはり全廃するべきであると考え、本予算に反対する。

◎賛成多数で可決

### 国保料の賦課限度額を国基準へ

— 減免制度廃止については再考を求める —

## 【原案に賛成の討論】

今回の予算は、限度額及び料率の引き上げ、また、減免制度の一部廃止などを含んでおり、現在の社会経済情勢を考えると、認めがたいところである。

しかし、本改定は国基準に基づいたもので、特別調整交付金の確保等を考慮するとやむを得ないものと考える。

今後は、減免制度の廃止について再考するよう強く要望するとともに、収納率向上を柱とした収納対策事業と医療費・給付の適正化事業により健全化を展開し、さらなる国保事業の経営努力を図るよう申し添え、本予算に賛成する。

【原案に反対の討論】

本予算は限度額並びに料率の引き上げ、そして、減免制度の一部廃止を具體化した予算であり、昨今の市民の暮らしや営業、雇用などの状況を考えると、不足分は値上げで補うといった考え方には納得できない。

まず、国の負担割合の引き上げを強く要求するとともに、市民負担の軽減のために一般会計からの繰り入れを行うなど、市として最大限の努力をするべきと考え、本予算に反対する。

に引き下げており、当初、平成23年度に廃止予定としていたこともあるため再度、市長や国保運営協議会と相談し検討したい。

◎賛成多數で可決

請願

## 鳥取ノ荘駅山側改札口設置に関する請願について

### 【請願の要旨】

少子高齢社会の進展の中で、舞地区の高齢化率も既に20%を超えている。

のは、南海鳥取ノ莊駅のバリアフリーであり、山側改札口の設置である。

今の鳥取ノ駄駄駅では移動木難な構造となつており、夜は特に危険である。この現状を移動しやすい駅に変えると便利で安心安全となり、人口増にもつながる。

よつて鳥取ノ荘駅山側改札口の早期設置を請願する。



### ▲早期のバリアフリー化が望まれる 鳥取ノ荘駅

◎全会一致で採択

安易に市民へ負担を求める考え方は社会保障の理念にも反するものだと考え、本条例改正に反対する。

今回の改正は、ただでさえ高い保険料にさらなる市民負担を強いるもので

料にさらなる市民負担を強いるものである。さらには老年者及び年金のみの減免も廃止するということである。

料にかかる市民負担を強いるものである。さらには老年者及び年金のみの減免も廃止するということである。

赤字を市民負担の中でどう解消するかといった考え方であり、市民の暮らしありと福祉を守るという行政のあるべき

安易に市民へ負担を求める考え方は  
社会保障の理念にも反するものだと考  
え、本条例改正に反対する。

よつて鳥取ノ荘駅山側改札口の早期設置を請願する。

これが「アーバンリーグ」の特徴である。この現状を移動しやすい駅に変えると、更に安心安全となり、人口増加につながる。

平成22年5月1日 阪南市議会だより 第76号

# 一般質問

## 3月定例会

3月定例会では、3名の議員が平成22年度の市政運営に対する代表質問と、10名の議員が市政全般にわたって行政側の考え方を問い合わせていただけた個人質問を3月1日～3月4日に行いました。その主な内容をお知らせします。

### 子育て支援・留守家庭児童会の充実について

公明党

二神 勝 貝塚 敏隆 川原 操子 三原 伸一

### 市政運営方針について

新政会

楠部 庄司	徹和雄	土井見本	清史栄次	野間ちあき	木村有岡	正雄久一
-------	-----	------	------	-------	------	------



### 市立病院再生について、どう具体化していくのか（楠部徹）

#### 地域医療再生計画に基づく取組みに加え、地域の医療機関との連携を深めていく（市長）

問

市長就任後約一年半、市民に約束されたマニフェストの一つである学校施設耐震化は、鳥取中学校の改築が実現に向かいつつあるが、まだまだ多くの懸案事項が山積している。

そこで、その中から①総合福祉施設の整備②市立病院再生③市民要望の高い火葬場建設について、「市民参画と協働」「集中と選択」をキーワードに財政健全化を踏まえつつ、どう具体化していくのかお尋ねする。

答

①障がい者・高齢者の福祉を推進する上で重要な役割・機能を果たせるものと認識しており行財政改革に取組む中で検討していく②地域医療再生計画に基づく取組みに加え、地域の医療機関へ訪問して、医療機器のPRや病院情報を説明するなど連携を深めていく。③高齢化に伴う火葬件数の増加等市民ニーズに対応できる適正な業務を遂行できるよう、建設時期について早期に検討していく。



### その他の質問事項

- 出会い、躍動するまちについて
- 心の豊かさを育むまちについて
- 多様な産業の育つまちについて
- 人をおもいやり生かすまちについて

### 高学年のがい児童の受け入れのさらなる充実を期待していく（二神勝）



平成22年度より実施していく（教育長）

問

昨年、保護者・団体から、私たち（公明党阪南市議団）へ上荘留守家庭児童会の「新築移転」の要望があった。

スピーディーな対応及び検討を重ねての取組みには評価する。今後も待機児童の解消を強く要望するとともに、その進捗状況をお伺いする。

また、高学年の障がい児童の受け入れについては、弹力的な運営を評価するが、今後、さらなる充実に向けて期待するところであるが、いかがか。

答

上荘留守家庭児童会については、近年入会児童の増加に伴い、現施設での対応が困難になつていてことから教育委員会として、対応策の検討を重ねてきた結果、子どもの安全と利便性を確保するため、上荘小学校敷地内に留守家庭児童会専用施設を新設することとした。

### その他の質問事項

- 健康・福祉・医療○景気・経済対策
- 防犯・防災・地域活性化○教育環境の整備と安心・安全○財政の健全化

## 市政運営方針について

庄司 和雄

**問** 市政運営方針の中で、保健事業の推進と子どもの虐待防止の観点から母子保健事業を進めると表明されている。かねてから本市では、児童虐待の未然防止・早期発見のため、積極的に新生児訪問や乳幼児健診を活用されることは承知している。引き続き一件の例外もなく乳幼児の対面確認を行い、児童虐待の防止に努めるべきと考えるが、今後どのように取り組むのか、その具体的な方策を示されたい。

**答** 現在、生後4カ月頃までの乳児の家庭訪問として、第一子は保健師、第二子以降は民生児童委員等が各家庭を訪問している。民生児童委員等の場合で、直接子どもの状況を確認できない時でも保健師と連絡を取り、必ず保健師が家庭の様子を確認している。今後も、乳児への対面確認はBCG予防接種や4カ月児健診等により2重3重の確認を行い、必ず各家庭を訪問するなど、虐待の早期発見に努めていく。

**大阪府へ強く要望していく（市長）**

**うど橋の耐震調査等を府へ市の要望として取り組めないか**

**問** 府道鳥取吉見泉佐野線における、うど橋の耐震調査・歩道橋設置、尾崎一丁目から尾崎八丁目までの府道の歩道整備と交差点改良について、市が現状を認識し、府へ市の要望として取り組んでいただけないか、お尋ねする。

また、平成20年に自治会から市へ要望し、21年度に土砂堆積を測量するという報告を受けている二級河川男里川の土砂しゆんせつについて、その後の結果報告をお尋ねする。

**答** 現在、うど橋は大阪府が橋梁の耐震調査を順次進めていく予定である路線とされていないため、対象路線となるように要望するとともに、歩道橋を含む歩道整備、交差点改良についても、大阪府へ強く要望を続けていきたい。

○教育行政について  
その他の質問事項



## 児童虐待の未然防止・早期発見について

白石 誠治 武輪 和美

## 阪南クラブ

**問**

市政運営方針の中で、保健事業の推進と子どもの虐待防止の観点から母子保健事業を進めると表明されている。

かねてから本市では、児童虐待の未然防止・早期発見のため、積極的に新生児訪問や乳幼児健診を活用されることは承知している。引き続き一件の例外もなく乳幼児の対面確認を行い、児童虐待の防止に努めるべきと考えるが、今後どのように取り組むのか、そ

**答** 現在、生後4カ月頃までの乳児の家庭訪問として、第一子は保健師、第二子以降は民生児童委員等が各家庭を訪問している。民生児童委員等の場合で、直接子どもの状況を確認できない時でも保健師と連絡を取り、必ず保健師が家庭の様子を確認している。今後も、乳児への対面確認はBCG予防接種や4カ月児健診等により2重3重の確認を行い、必ず各家庭を訪問するなど、虐待の早期発見に努めていく。

**2重3重の確認を行い、児童虐待の防止に努めるべきと考えるが（白石誠治）**

**必ず各家庭を訪問する（市長）**

**議会日誌**

3月												2月		1月	
30日	25日	19日	11日	10日	9日	8日	5日	4日	3日	2日	1日	21日	15日	21日	1月
										第1回定例会（1日目）	第1回定例会（2日目）	議会広報編集委員会	議員連絡会		
										大阪府市議会議長会総会	厚生文教常任委員会	市立病院関連特別委員会	市議会議員共済会代議員会		
										第1回定例会（3日目）	総務事業水道常任委員会	大阪府南部市議会議長会総会	議員連絡会		
										第1回定例会（4日目）	市立病院関連特別委員会				
										市立文教常任委員会	厚生文教常任委員会				
										予算審査特別委員会（1日目）	総務事業水道常任委員会				
										議員連絡会	議員連絡会				
										議会運営委員会	議会運営委員会				

## 行政運営について

土井 清史

岩室 敏和

**問** 行政運営について、今までのようないくつかの課題を挙げてください。

この危機的な財政状況の中、生き生きとした市民が集うまちとするためにどういった運営をお考えか、お伺いする。

**答** 行政運営について、今までのようないくつかの課題を挙げてください。

この危機的な財政状況の中、生き生きとした市民が集うまちとするためにどういった運営をお考えか、お伺いする。

### 市民参画・協働のもとで、 自立した自治体運営を行っていく（市長）A

**問** 行政運営について、今までのようないくつかの課題を挙げてください。

この危機的な財政状況の中、生き生きとした市民が集うまちとするためにどういった運営をお考えか、お伺いする。

## 火葬場の新築・移転について

**問** 本市の火葬場は昭和35年に建設され、すでに50年が経過しており、老朽化が著しく、大地震が起きたら崩壊は避けられない建物である。私の市長時代には、平成19年に基本計画を策定し、候補地のめどもついていたが、全国的な医師不足による病院問題が起り、残念ながら一時休止した次第である。

政府による地域活性化策等により交付税等が増額されている現今、早急に火葬場の新築・移転を実行すべきである。

**答** 火葬場新築・移転については平成19年度の基本構想・基本計画では建設にかかる費用は6億円と想定しているが、候補地によつては、それ以上の費用がかかるものと考えられる。

また、色々な公共公益施設の老朽化が進んでいる中、再度白紙に戻した上、新築・移転の考え方は踏襲し、国庫補助の活用等、色々な知恵を絞つて最適な方法を市長としての責任のもと検討していく。

### 早急に火葬場の新築・移転を 実行すべきである



▶市民参画、協働を目指す阪南市



▶早期に新築・移転が望まれる火葬場

## 市議会ホームページのお知らせ

市議会のホームページでは、次回定例会のご案内や一般質問通告書、議決結果表、議会だより等を掲載しています。また、「会議録検索システム」を市議会ホームページに掲載しています。これにより、本会議での内容を記録した「会議録」がインターネットを通じてご覧いただけるようになっております。

なお、本年4月以降の委員会録につきましても、会議録検索システムに掲載いたしますので、ご利用ください。

市議会ホームページへのアクセス方法は、阪南市ホームページ上段にある「阪南市議会ホームページ」のボタンをクリックしていただきますと市議会ホームページへつながります。

多くのアクセスをお待ちしています。

ホームページアドレス：<http://www.city.hannan.osaka.jp/openinfo/index.html>

## 農業振興の取り組みについて

木村 正雄

問 農業振興を考える上で、現在の農業従事者及び後継者の育成が必要であると考える。

農業者の高齢化が進む中、後継者不足により、耕地放棄地などいわゆる遊休農地が増えている。遊休農地の増加は、農村地域の活力を失うなど近隣の農地に様々な影響を及ぼすと考える。遊休農地の解消対策の一つとして、農地法の改正に伴って農地の貸付等、様々な取組みが必要であると考えるが。

○予算編成について  
○生涯スポーツ振興について

## その他の質問事項

## 都市公園や児童遊園の有効な利用について

野間ちあき

公園遊具を活用し、健康づくりのイベントなどを企画してはどうかと考える  
健康遊具の利用するイベントの企画を検討し、市民へPRしていく（市長） A

○遊休農地の解消対策として様々な取組みが必要であると考えるが  
府の基本構想改正における要件整備が必要であり、府の動向を注視し、取り組んでいく（市長） A

問 本市には現在、都市公園及び児童遊園が計91箇所あるが、役割を果たせていらない公園が増加している。

また、スカイタウン内の中央公園等に設置されている健康遊具も役割を果たせていない。他市では、この遊具を使用した市民の健康づくりのための「運動教室」を行っている。

そこで、本市においても遊具を活用し、健康づくりのイベントなどを企画してはどうかと考えるが、いかがか。

答 現在、本市内にウォーキングモールコースを設定し、マップを作成、配布する事業を検討している中で、スカイタウンの公園も含め健康遊具の紹介や実際にコースを歩き、健康遊具を利用するイベントの企画を検討していく。

また、地元の校区福祉委員会等へ健康遊具の活用を働きかけ、関係各課と連携し、歩こう会、スポーツ教室などイベントの企画時にスカイタウンの公園を利用するなど市民へPRしていく。



意見書を可決し、国等へ送付しました

○子ども手当の全額国庫負担を求める意見書

（全会一致）

《要旨》平成23年度以降の子ども当を政府が当初明言していたとおり、全額国庫負担とするなどを国等に要望しました。

（送付先）内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、衆・参両院議長

○雇用対策強化を求める意見書  
（全会一致）

《要旨》日本経済の「二番底」が強く懸念される中、さらなる雇用・中小企業対策強化などを国等に要望しました。

（送付先）内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆・参両院議長

○公契約に関する基本法の制定を求める意見書  
（全会一致）

《要旨》より豊かさを実感できる社会を実現するため、公契約に関する基本法の早期制定などを国等に要望しました。

（送付先）内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆・参両院議長

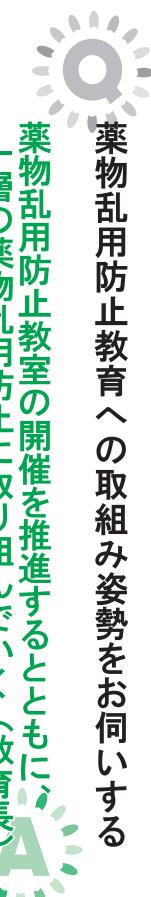
## 「生涯学習の取り組み」について

三原 伸一

武輪 和美

## 薬物乱用防止教育への取組み姿勢をお伺いする

## 薬物乱用防止教室の一層の薬物乱用防止に取り組んでいく（教育長）



## 薬物乱用防止教育について

問 今、中学生・高校生などの青少年を含む若い世代の薬物乱用が深刻な社会問題となっている。薬物乱用は起つてしまつてからでは遅いのである。被害にあう前に薬物に対する正しい知識を教え、薬物の誘いには「薬物乱用はダメ、ゼッタイ」と断る力を育て、自らの心と体を自分で守る力を養うために薬物乱用防止教育は重要であると考える。薬物乱用防止教育への取組み姿勢をお伺いする。

答 薬物乱用防止の教育・啓発を一層推進する必要があり、効果的な指導のために、わかりやすい表現での繰り返した指導や教職員の効果的な研修の機会の拡充、児童・生徒用教材、教師用指導資料など工夫を凝らした薬物乱用防止教室の開催とともに、警察関係者や医師などの外部の専門家のご協力も得ながら、地域の皆さんや家庭との連携・協力のもとに一層の薬物乱用防止に取り組んでいく。

「生涯学習」への、市の考え方についてお伺いする  
保育所・幼稚園等連携し、さらなる生涯学習の推進に努める（生涯学習部長）

問

小学校・中学校の義務教育期間を終えて、子どもたちの「個性や思いやりの心」の育成にどのように取り組んでいくかが大切である。

学校教育では得ることが出来ない子ども自身の中にある宝物、例えば「優しさやきらりと光るような個性」など、どう育していくのか。

人生における生きがいづくりに係る「生涯学習」への、市の考え方についてお伺いする。

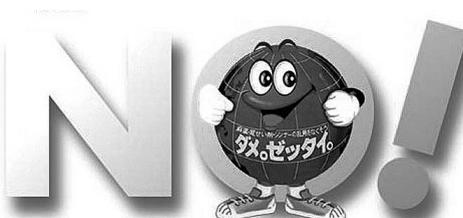
答

現在、子ども会による石垣島交流事業や楽しく学ぶ子どもマナー講座の開催など各種事業を実施している。

今後、子どもたちに豊かな生涯学習環境や安全な活動場所を提供するため多様化している生涯学習のニーズを的確にとらえ、各施設で行われているさまざまな事業の充実を図っていく。

また、生涯学習施設にとどまらず、保育所・幼稚園等と連携し、さらなる生涯学習の推進に努める。

- その他質問事項
- 財政○安心安全なまちづくり
- 阪南市の展望



財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

○関西国際空港の国際ハブ空港化を求める意見書  
(賛成多数)

反対討論

〔要旨〕関空は、伊丹空港の騒音問題の抜本的解決を図ることから同空港の廃止を前提に建設されました。現在、関西の3空港はそれぞれの役割分担が不徹底のまま運用されており、今後、3空港の共存共栄は非常に厳しいと考えます。よって、当初の方針どおり伊丹空港の廃止を遵守し、関空を国際ハブ空港に位置づけ、財政措置も含め、整備を図ることなどを国等に要望しました。

(送付先)

内閣総理大臣、財務大臣、  
国土交通大臣、国家戦略担当大臣

衆・参両院議長

〔反対討論〕

関空不振の原因は、民活方式による運営などであり、伊丹空港の存在自体が問題ではない。

経済や航空関係者などもアクセスの問題と高コスト構造を解決しなければ、伊丹空港の廃止、存続に関わらず抜本的な解決にはならないとしている。関空の活性化 자체に反対するものではなく、伊丹空港廃止が盛り込まれた本意見書に反対するものである。

## 阪南市における社会保障について

古家 美保

**問** 支援を必要としている障がい者の生活実態が十分につかめていないため、暮らしのさまざまな相談を通して、生活実態を把握し施策に生かすことが重要である。また、障がい者を支えている親の高齢化の問題も深刻となつており、グループホーム、ケアホームの整備に早急に取り組む必要がある。本市の具体的な支援策を充実させるためには、本人や関係者の声を聞き、共につくり上げることが大切と考える。

**答** 障がいのある方が地域の中でその人らしく暮らすためには各ニーズに応じた住まいの整備が必要である。現在、市内で23名の住まいを確保されている。今後、各補助金の活用を図り、グループ・ケアホームについては、来年度末には実利用者数30名を目指している。今後、各補助金の活用を図り、関係事務所と連携し、住み慣れた地域で自立し、安心して暮らすことができるよう、グループ・ケアホームの整備に努めたい。

## ○他の質問事項

Q グループホーム、ケアホームの活用を図り整備に努めていきたい（市長）  
A 各種補助金の活用を図り整備に早急に取り組む必要がある

## 介護総点検運動

貝塚 敏隆

**問** 誰もが長寿を喜び、安心して暮らせる社会の実現のため、公明党は全国で介護総点検運動を行つた。アンケート調査では、在宅及び住み慣れた地域で暮らしたい等の意見が多く、これには在宅介護を24時間365日サポートする介護体制の整備が不可欠である。

特に、通い・宿泊・訪問といった全てのサービスを提供する小規模多機能型居宅介護事業の拡充が重要である。現状と今後の取組み状況をお伺いする。

**答** 小規模多機能型居宅介護については、市内4圏域ごとに1カ所を目標としているが、現在稼動しているのは、西鳥取圏域の1カ所となつていて、お、事業者の参入が進まないことから、参入を容易にできるよう交付金の活用を図つていく。また、今後必要なサービスについては、現在の介護保険事業計画の分析評価及び利用者等の意見を伺うなど、次期介護保険事業計画に反映することを考えている。

## その他の質問事項

○健康増進事業  
○国民健康保険制度  
○次世代育成支援対策地域行動計画・後期計画

市議会には定例会（3・6・9・12月）と臨時会（必要な都度）があります。傍聴には難しい手手続きはいりません。本会議当日、受付で住所、氏名等を記入していただくだけで自由に傍聴できます。定員は34人です。（先着順・受付開始時間8時45分から）また、委員会室や市役所ロビーでのテレビ中継も行っています。  
どうぞお気軽にいで下さい。  
なお、3月定例会の傍聴者数は、延べ28名でした。

あなたも議会を傍聴しませんか

次の定例会は  
**6月1日**から  
の予定です。

詳しくは議会事務局まで  
☎ 471-5678  
内線2381・2382

▼会議録は、図書館・公民館・情報公開コーナー、または市議会ホームページで閲覧できます。  
なお、3月定例会の会議録は5月末頃に完成予定です。

## 第1回定例会議決結果一覧表 (本文掲載議案は除く)

### ◎全会一致により可決・承認された議案

- ・専決処分事項の承認を求めるごと（平成21年度阪南市一般会計補正予算（第8号））
- ・民事調停の成立
- ・市道路線廃止（丘陵西線）
- ・市道路線認定（尾崎89号線外8線）
- ・阪南市職員定数条例の一部改正
- ・議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正
- ・職員の退職手当に関する条例の一部改正
- ・阪南市スポーツ振興審議会条例の一部改正
- ・阪南市議会委員会条例の一部改正
- ・阪南市泉南市岬町介護認定審査会共同設置規約の変更に係る協議
- ・阪南市泉南市岬町障害程度区分認定審査会共同設置規約の変更に係る協議
- ・平成21年度阪南市一般会計補正予算（第9号）
- ・平成21年度阪南市国民健康保険特別会計補正予算（第6号）
- ・平成21年度阪南市老人保健特別会計補正予算（第2号）
- ・平成21年度阪南市下水道事業特別会計補正予算（第4号）
- ・平成21年度阪南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
- ・平成21年度阪南市水道事業会計補正予算（第3号）
- ・平成21年度阪南市病院事業会計補正予算（第3号）
- ・平成22年度阪南市財産区特別会計予算
- ・平成22年度阪南市老人保健特別会計予算
- ・平成22年度阪南市下水道事業特別会計予算
- ・平成22年度阪南市介護保険特別会計予算
- ・平成22年度阪南市水道事業会計予算
- ・平成22年度阪南市病院事業会計予算
- ・裁判上の和解
- ・工事請負契約の締結（鳥取中学校改築工事）
- ・工事請負契約の締結（阪南市デジタル防災行政無線整備工事）

※その他、議会議案1件、議会選任1件を可決しました。

### ◎賛成多数により可決された議案

- ・平成22年度阪南市後期高齢者医療特別会計予算

## 関空の国際ハブ化に向けて

有岡 久一

関空の現状と展望についてお伺いする

関空ハブ化の実現は、関西経済の活性化にも大変重要なものと考えている（市長）

橋下知事は伊丹廢港、関空にリニア

アを走らせるといった政策を打ち上げ

ている。今こそ関空が着工に至った原

点に返り、関空を国際ハブ空港と位置

づけるため、伊丹廢港に向けた議論が

必要であると考えるが、いかがか。

また、関空の地域整備等の問題に対

しては、市長も職員時代から携わって

おり思入れるある問題だと思う。関空

空に近い隣接自治体の長として、関空

の現状と展望についてお伺いする。

答 関空の現状は、機能を十分に生か

し切れている状況とは考えていない。

なお、関空のハブ化の実現は、泉州

地域の経済活性化のみでなく、関西経

済の活性化にも大変重要なものと考え

ている。また、地域整備については、

「地域と共存共栄する空港づくり」と

いう空港建設の基本理念を踏まえつつ、

関空の機能充実と円滑な運営に向け、

これまで以上に各所各方面に働きかけ

ていきたないと考えている。



▶ 関空のハブ化で  
関西経済に活性化を

## 請願・陳情の出し方

請願書、陳情書の書き方、留意事項  
は次のとおりです。

※請願・陳情に記載された個人情報  
(住所、氏名等)については、会  
議録等へ掲載されるほか行政文書  
として情報公開の対象となります  
ので、御了承ください。

### 《記入例》

(表紙)	(内容)
※(請願の場合) 紹介議員 氏名 ㊞	○○に関する請願(陳情)
○○に関する請願(陳情)	(要旨)
請願(陳情)者 住所 氏名	(理由)
	平成 年 月 日
	阪南市議會議長(氏名)様

- ① 請願(陳情)書は、その件名、要旨及び理由を簡単に、わかりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、提出者の住所、氏名を書いて押印してください。
- ③ 請願書は1人以上の紹介議員が必要で、表紙に自書による署名または記名押印してください。
- ④ 紹介議員がないときは、陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な略図・図面等をつけてください。

# 委員会 レポート

各常任委員会  
・特別委員会を  
開催し、様々な  
案件の審議等を行  
いました。  
主なものは次  
のとおりです。

について権限移譲を進めていくとの報  
告がありました。

主な質疑答弁は、次のとおりです。

**委員** 業務量が増えると考えるが、人  
員体制についての考え方は。

総務事業水道常任委員会

2月1日（月）  
3月5日（金）

地域に密着した行政サービスへ

大阪府は、地方分権改革の推進として市町村が地域の実情に応じて自らの責任と判断で住民に身近なサービスを提供できるよう、昨年3月に地方分権改革ビジョンを策定し、7月に府下市町村に対し権限移譲実施計画（案）が示された。

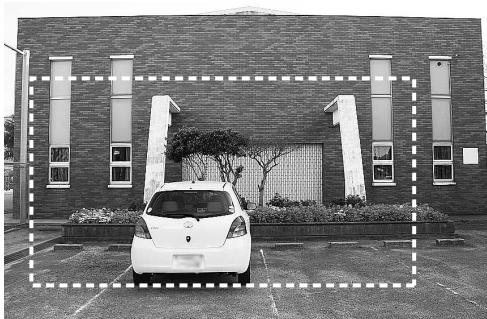
これを受け、本市では、この実施計画（案）に対する各課ヒアリングや高石市以南の市町との担当者会議、また大阪府と協議等を重ね、移譲候補事務について検討を行ってきたところである。

その結果、市民生活の向上につながる事務については、積極的に権限移譲を受けることとし、平成22年度から平成24年度にかけて大阪府より示された77事務のうち、おおむね9割の70事務

基本的にには、現在の人員の中で適正配置を行い、事務を効率的に推進していきたいと考えている。

このように中、児童の安心・安全を考慮し、種々検討した結果、小学校にも協力を得、留守家庭児童会を上荘小学校内へ開設することとなつたとの報告がありました。

なお、構造は、定員40名の教室を2教室とした軽量鉄骨づくりの2階建てとなつております。



▲この場所に建設予定

## 児童の安心・安全を確保

厚生文教常任委員会 2月2日（火）

初夏の候 市民の皆さま

いかがお過ごしでしょうか。

今回の市議会だよりは、3月に行われました「阪南市議会第一回定期会」のご報告をさせていただきます。

阪南市議会始まって以来、初の三役（議長・副議長・監査委員）以外全議員が一般質問するという充実した議会になりました。

昨年7月に「阪南市自治基本条例」が制定された効果ではないかと考えます。この中には、よりよい阪南市をつくるための最高規範として、市長はじめ職員・議会と議員それぞれの「役割と責務」を明確に表しています。

これからも、市民の皆さまから信頼される議会、そして議員を目指して頑張つてまいります。

三原 伸一

## ご意見をください

皆さんにとつてよい身近なものになりますよう、内容やレイアウトについての提言等、なんでも結構ですでのご意見・ご感想がございましたら、左記までお寄せください。

〒599-10292  
阪南市尾崎町35番地の1  
議会広報編集委員会  
TEL 471-5678

## 編集後記